

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市障害者福祉施設春光園(けやき、うえみず)
(2)施設概要	<p>①所在地                  けやき:さいたま市見沼区宮ヶ谷塔1-280 うえみず:さいたま市西区佐知川299-16</p> <p>②施設の設置目的                  生活介護事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行う。                  自立訓練事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、原則2年間にわたり生活能力の維持、向上等のために必要な支援、訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行う。                  相談支援事業は、障害者(児)及びその家族に対して、それぞれが抱える問題や課題を確認し、各関係機関との連携を図り、適切なサービスを受けることができるよう利用計画を作成し継続した状況把握を行う。</p> <p>③施設の概要                  事業指定年月 平成18年10月                  敷地面積 けやき:9,146.00㎡ うえみず:1,072.70㎡                  延床面積 けやき:2,014.50㎡ うえみず:286.52㎡                  構造 けやき:鉄筋コンクリート造平屋建                  うえみず:軽量鉄骨造平屋建                  事業内容 けやき:生活介護事業(定員77人)                  自立訓練(生活訓練)事業(定員10人)                  相談支援事業(特定相談支援・障害児相談支援)                  うえみず:生活介護事業(定員20人)                  相談支援事業(特定相談支援・障害児相談支援)</p>
(3)指定管理者	社会福祉法人 さいたま市社会福祉事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間                  令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料                  令和元年度174,043千円、令和2年度181,186千円、令和3年度181,186千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況                  &lt;春光園けやき生活介護事業&gt;                  ・延利用者数 15,758人(前年度 15,597人)                  ・平均利用者数 65.4人(前年度 64.2人)                  ・稼働率 84.9%(前年度 83.4%)                  &lt;春光園けやき自立訓練事業&gt;                  ・延利用者数 232人(前年度 235人)                  ・平均利用者数 1.0人(前年度 1.0人)                  ・稼働率 9.6%(前年度9.7%)                  &lt;春光園うえみず生活介護事業&gt;                  ・延利用者数 4,060人(前年度 4,136人)                  ・平均利用者数 16.4人(前年度 16.8人)                  ・稼働率 82.2%(前年度 84.0%)                  &lt;春光園けやき相談支援事業&gt;                  ・契約者数 115人(前年度 115人)                  &lt;春光園うえみず相談支援事業&gt;                  ・契約者数 35人(前年度 29人)</p> <p>◇業務実施状況                  ・開所日数 けやき:241日 うえみず:247日                  ・園外活動・自主製品生産・受注作業</p> <p>◇自主事業&lt;春光園けやき&gt;                  ・高齢者宅配食事サービス事業                  ・生計困難者に対する相談支援事業</p> <p>②維持管理業務の状況                  (けやき)                  ・消防設備保守点検業務・空調設備保守点検業務・自動ドア保守点検業務                  ・自動給水ポンプユニット保守点検業務・自家用電気工作物保安管理業務                  ・汚水処理施設保守点検業務・害虫駆除防除業務・清掃等管理業務・機械警備業務                  ・受水槽法定点検・塵芥収集運搬処理業務・公共建築設備等点検業務                  ・厨房二層シンク修繕・トイレ漏水修繕・量表替修繕・消防設備不備修繕                  (うえみず)                  ・機械警備業務・消防設備保守点検業務                  ・清掃業務・植木剪定業務・空調設備保守点検業務</p>

(6) 収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス等事業収入 239,448千円 (前年度233,974千円)</li> <li>・指定管理料 181,186千円 (前年度181,186千円)</li> <li>・その他 23,157千円 (前年度 14,503千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 299,514千円 (前年度285,539千円)</li> <li>・事務費 8,919千円 (前年度 9,281千円)</li> <li>・施設管理費 81,839千円 (前年度 84,120千円)</li> <li>・事業費 11,317千円 (前年度 12,093千円)</li> <li>・繰入金支出 33,565千円 (前年度 33,565千円)</li> <li>・その他 4,233千円 (前年度 4,311千円)</li> </ul> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 1,063千円 (前年度 1,367千円)</p> <p>②支出 1,063千円 (前年度 1,367千円)</p>
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>身体を動かす機会を多く作ってほしいとの要望があり、天気の良い日は散歩に出かけたり、グラウンドやテラスに出て体を動かす活動を多く取り入れ行った。</p> <p>投書箱「みなさまの声」の設置、利用者アンケートの実施等により、ご利用者からの意見・要望受け付ける機会を設けた。ご家族から直接受けた要望や希望にもできる限り対応し、サービスの向上に努めた。具体例としては、ニーズに基づき土曜日開業を実施(春光園うえみず)したほか、要望に基づき送迎の乗降場所やルートを適宜変更するとともに、到着予定時刻を事前に電話連絡することで、ご家族の負担軽減や利便性の向上に努めた。</p> <p>なお、アンケートを通じていただいたご質問やご意見に対しては回答書を作成し、施設内に掲示した。</p>
(8) その他	

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
<p>基本的なサービス提供を行うと共に利用者が主体となるような事業を実施します。</p>	<p>春光園けやきの生活介護事業、自立訓練(生活訓練)では、利用者の障害特性や程度に応じたグループ編成を行い、各グループの特色を生かした日常活動を提供した。</p> <p>外出活動や日中活動では、複数の企画を立案し、タブレット端末や写真カート、絵カード等を利用し、利用者が選択できるように配慮し、意思や要望を確認して、参加してもらった。</p> <p>日常では、日々の連絡帳や電話によるご家族との情報交換、年2回の個別面談等を通してより良いサービスが提供できるようニーズの把握に努めた。</p> <p>給食及び送迎サービスを滞りなく実施した。</p>
<p>関係機関と連携 地域住民との交流を図り開かれ施設を目指します。</p>	<p>相談事業においては、月1回の見沼区支援課で行われる相談支援会議に参加し、近隣の事業所との情報交換を通じて地域の実情を共有することができた。</p> <p>計画相談では、ご利用者並びにご家族からサービスの利用状況やサービスに対する感想を面談で伺うとともに、定期的に事業所等に訪問してモニタリングを行った。サービスを円滑に利用してもらうため、利用者の意向を反映した計画の作成を心掛け、各関係機関と情報交換や共有を行った。その他に、家庭の緊急な事情によっては行政と連携し、サービス支給変更の計画作成や事業所探しなど迅速に対応した。</p> <p>地域住民との交流機会として地区社協の協力のもと草刈りボランティアを募集し、グラウンド除草作業を実施して障害者施設の理解促進に努めた。</p>
<p>一人ひとりの適正、状況、特性に応じた適切な支援を行うことで、社会生活の場を広げ、生活の質及び生きがいを高めていけるよう努める。</p>	<p>春光園うえみずの生活介護事業では、年2回の個別面談や家族懇談会、アンケート調査等を通じてご利用者・ご家族からの要望を聞き取り、課題の抽出やニーズ、デマンドの汲み取りを行って、個別支援計画に反映した。</p> <p>また、例年行っている園外活動や土曜日開業も、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら実施した。園外活動の実施にあたっては、少人数での班編成や食事面の配慮など、感染リスクの低減に努めた。また、土曜日開業は、午後の活動時間を通常よりも長くとり、レクリエーション活動や映画鑑賞を行うなど、余暇支援を充実させた。</p>
<p>地域の子どもたちとのつながり</p>	<p>昨年に引き続き、植水保育園や佐知川放課後児童クラブを招待しての「ボランティアコンサート」や大宮西小学校のバザーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。</p> <p>令和3年8月及び令和4年3月に、隣接する佐知川放課後児童クラブと合同の防災訓練を、感染防止対策を徹底したうえで実施した。</p>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

・春光けやきにおいては、利用者の一人ひとりがその人らしく主体性を持った生活を送ることが出来るよう、利用者の意思を尊重した支援を実施した。日中活動や園外活動の内容に関してご自身で選択する機会を多く設けた。

・言語によるコミュニケーションが難しいご利用者の意思を確認する際には、絵カード、写真カード、タブレット端末を利用し視覚的に理解し意思の表出が図れるよう配慮した。

・春光園うみずにおいては、土曜日開業を年4日実施し、利用者の余暇支援の充実及びご家族の休息支援のニーズに応える機会とした。

・虐待防止への取り組みについては、法人主催の人権擁護・虐待防止研修に参加し、職場内で伝達研修を行った。情報を共有することで、虐待防止への意識と知識を高めることができた。その他、虐待防止委員会の定期的な開催、虐待をテーマにしたグループディスカッションの実施、年6回の職員向けセルフチェックや利用者支援の振り返りを毎日行った。

・相談支援事業において、利用者への適切なサービス等利用計画書を作成するため、利用者が利用する福祉サービス事業所に定期的に訪問し利用の状況及び様子の確認を行った。

・昨年度から引き続き、活動場所の消毒及び換気の徹底や職員、利用者の体調管理など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な対策を講じた。感染不安から利用を控える利用者もいたが、「臨時的な在宅でのサービス提供の届出」を提出し、電話や訪問による支援を行うことで、収入を確保している。

また、密集、密閉、密接の回避に努め、食堂での食事の際には、斜めの位置に座るなど適切な距離が取れるよう配慮した。

・新規利用者獲得のため、施設紹介DVDを作成し、特別支援学校等に配付した。また、現場実習を積極的に受入れ、卒業後の進路先となるように努めた。

・施設の維持管理については、業者による設備点検や定期清掃、職員による日常清掃や植木剪定を実施した。利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の清潔保持や美化、事故防止、感染症予防に努めた。

#### (2) さいたま市の評価(評価担当課:保健福祉局福祉部障害政策課)

##### 総合評価 (B) ※A~D

利用者の心身の状況や置かれている環境等を踏まえ、支援計画を作成し、利用者の意思を尊重しながら支援を行った。必要に応じて、専門職を交えたケースカンファレンス、利用者及び利用者家族との面談の実施や関係機関との調整を行った。

利用者アンケートを実施し、利用者及び利用者家族から出た要望や意見を、事業内容に反映させるとともに、職員が改めて利用者側の視点に立った支援について、認識する機会をつくった。

タブレット端末や写真カード等を活用し、言語でのコミュニケーションが難しい利用者の意思決定支援を行った。

設備等施設管理において各種点検を実施し、施設内の不具合等箇所を確認し、必要に応じて修繕等、適切な施設管理を行った。

事故防止委員会等各種委員会を実施し、利用者のサービス向上に繋げた。

以上のこと等より総合評価をBとした。

#### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

来年度以降も適正な管理運営を継続するよう指導していく。